

令和 5 年度 第3次地域福祉活動計画実行委員会

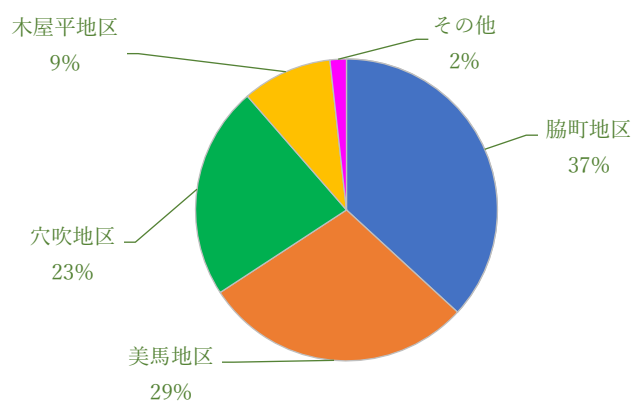
活動報告会 アンケート結果

開催日:令和 6 年 3 月 4 日(月)

参加者:175 名(関係機関含む) 回答者数:114 名 回答率:65.1%

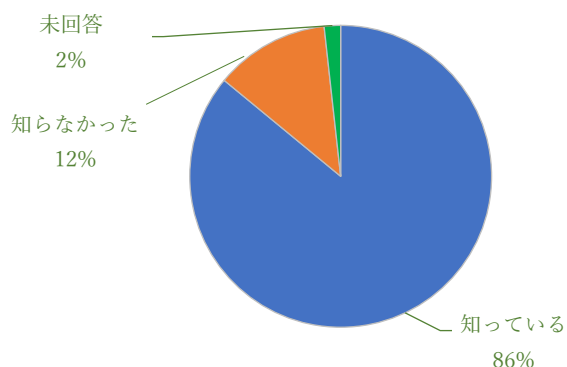
1. あなたの地域は？

脇町地区	42 名
美馬地区	33 名
穴吹地区	26 名
木屋平地区	11 名
その他	2 名



2. あなたは、地域福祉活動計画実行委員会をご存じでしたか？

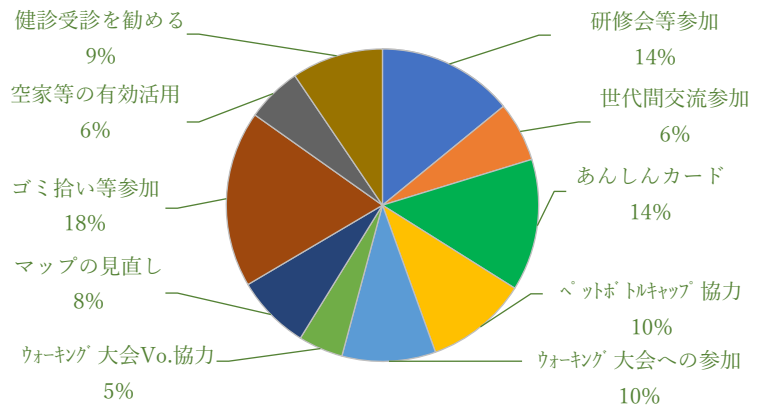
知っている	98 名
知らなかった	14 名
未回答	2 名



報告会への参加者数は、前年度と比較すると 1 名増の 175 名が参加されたが、回答者数は前年度より 9 名減であった（前年度比 ▲5.6%）。なお、実行委員活動について伺ったところ、『知っている』と答えた方は、前年度の 88 名から 98 名へ増加となった（前年度比 +10 名）。

3. あなたの住む地域で、今後、取り組めることはありますか？(重複あり)

各地区で行う研修会や行事への参加	64名
世代間交流への参加	28名
あんしんカードの記入・活用	62名
ペットボトルキャップの分別・収集協力	48名
ウォーキング大会への参加	44名
ウォーキング大会にボランティアとして協力	21名
支え合いマップの見直し	35名
ゴミ拾いや一斉清掃などへの参加	83名
空家などの有効活用を考える	26名
生活習慣病予防のため、健診へ行くように勧める	43名

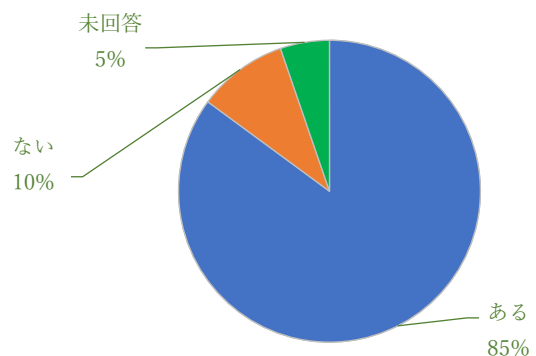


重複回答ではあるが、地域で取り組めることについて伺ったところ、『ゴミ拾いや一斉清掃などへの参加』が83名（全体の18%）と一番多く、次いで『各地区で行う研修会や行事への参加』の64名、『あんしんカードの記入・活用』の62名（ともに全体の14%）の順で回答があった。

各地区において推進・実行している『ペットボトルキャップの分別・収集協力』や『ウォーキング大会への参加』『生活習慣病予防のため、健診へ行くように勧める』等の項目において、他地区からも参加や啓発等に取り組みたいとの回答があった。

4. 今後、各地区で取り組む地域福祉活動計画へ、参画する意思はありますか？

ある	97名
ない	11名
未回答	6名



今後、各地区で取り組む地域福祉活動計画へ参画する意思があるか伺ったところ、97名の方が『ある』と回答された（前年度比±0%）。住民参加型における各地区での研修会や活動報告会等で参画いただけるよう推進したことで、全体の85%の方が参画の意思を示していただけました。

5. その他、ご意見やご感想などございましたらご記入ください。(酷似回答あり)

- ・出来るだけ地域福祉活動計画案に積極的に参加出来るよう、地域をまとめたい。
- ・この様な研修会に60歳以下の方たちに参加してもらえる方法を計画する必要がある。土日での開催も必要。
- ・今日のような活動報告研修会に参加する時は、各自しっかりと目的を持って参加していかないと、大学の先生も入っているのにもったいない。
- ・後期高齢者の健診、若い人にある項目がない(レントゲン etc…)
- ・子育て支援体制の強化に取り組んでほしい。
- ・いきいきサロン活動の見直し、老人食の提供のみの活動に片寄っている？
- ・活動している人が高齢化し参加する人が少ない。
- ・自治会活動が高齢者ばかりになり、合併等(自治会)進めていきたい。
- ・色々な変化で自治会単位での活動が難しくなっていると思う。
- ・穴吹地区では道路愛護一斉清掃と吉野川穴吹側のゴミ拾いを行っているが、脇町大谷川での草刈り等環境整備ボランティアの望む声がある。公共施設の空家利用を望む(美馬東部)
- ・現在行っている事業や行事を、できるだけ継続していこうと思っている。
- ・各地区において地域の特性を生かしたいろいろな活動を行われていることが分かりました。自分はほとんどに参加協力ができおらず反省しております。今後は一つからでも参加させていただきたいとおもいます。その一歩を踏み出すきっかけが自分にとっての課題だと感じております。
- ・各地域の実状に合った活動を行っていると思いました。
- ・各地区の発表が参考になりました。
- ・脇町地区のペットボトル収集に非常に素晴らしい取り組みを感じました。
- ・近年ひとの繋がりが希薄になり続けるなか、美馬地区で行われているむかし遊びやティーボール大会はとても参考になりました。異世代交流はとても重要と思っています。
- ・限界集落で助け合って過ごしています。ありがたい事です。
- ・本日はありがとうございました。参考になる意見が多かったです。
- ・めまぐるしく変化する社会に対応する為の勉強会を今後もお願いします。
- ・地域共生社会と包括支援体制について詳しく知ることができました。大変勉強になりました。
- ・2040年問題、よく分かり勉強になりました。
- ・大変良かった。
- ・お世話になりました。
- ・マイクの音量をもう少し上げてほしい。地域の代表者に女性がいないのが残念。
- ・舞台照明が悪い(舞台は明るい方がいいと思うスライドの時以外)。

自由記述における意見等においては、各地区での推進を称賛する声が複数あがった。その一方で、地域活動や子育て支援、環境などにおける課題も多くあげられた。

次年度の第4次地域福祉活動計画策定(令和7年度～令和11年度推進)において、今回の意見だけでなく、地域課題を集約して反映させることが必要である。